

事業所における自己評価結果

事業所名							公表日	年	月	日
イーネットスクール										
チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	工夫している点		課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多い時には相談室やパーティションを利用しながら圧迫感をなくすようにしている。 ・パーティションの使い方で座席の配慮に工夫ができています。 			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・規程の基準以上の配置をしている。 ・利用人数に合わせた配置数を意識して支援している。 			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・個人のネームプレートやスケジュール表、個人にあった椅子を確認し、使用している。また、バリアフリー化されており、車いすの方でも受け入れることができる体制ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレもバリアフリー化されているが車いすの大きさによっては使いづらい可能性がある。 		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な清掃以外に、机や教材等のすべてをアルコール消毒している。 ・毎朝掃除を行っている。活動によって別室を利用することがある。 ・施設内の掃除はもちろんのこと、支援後には使用した机や個々のファイル等の消毒を行うなど常に衛生的環境が保たれるようにしている。 ・平日は職員が掃除をし、休日は利用者さんにも掃除をしてもらっている。コロナの頃同様に、全てのものをアルコール消毒している。 			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTで自分の気持ちを話したりする機会がある時など個人のプライバシーの観点にも注意し、個別の部屋を使用している。 ・SSTや面接練習等、必要に応じて相談室（個室）に移動し活動を行うなど、その日のそれぞれのスケジュールに合わせて、皆さんが自分の課題に集中していただく。 			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	83.3%	0%	0%	16.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度行う会議では職員全員参加し、話し合いを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・結果を見るとPDCAサイクルという用語がピンときていない職員もいる。ただ参加を促すだけでなく、何のために目標設定と振り返りを行うのかを説明する必要性を感じた。 		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・集計が終わり次第全員で確認し、意見に対して改善できるように話し合いを行う機会を設けている。 			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議や個別で対応している。 ・日々の振り返りの際や支援開始前の連絡事項、職員会議など意見を言う機会がたくさんある。そのことについてみんなで話し合い、解決策を探っている。 			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	0%	66.7%	33.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価は行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な場合は検討していく。 		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所から研修案内等で情報収集し、職員全員が研修を受講するようにしている。 ・外部研修、内部研修共に定期的に行っている。 			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて公表している。 			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の際に職員間で話し合う場を設け、日々のこどもとのやりとりや保護者との会話を参考に新たな課題・目標設定を行っている。 			

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議での議題に入れている。 ・職員会議の際に全員で前回の計画に対する振り返りと今後の計画についての話し合いを行っている。 	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援記録に計画の一部を記載することで、意識できるようにしている。 ・すぐに確認できる場所に計画を置くことで意識した支援を行うことができている。 ・作成された個別支援計画は全ての職員で共有し、更に個別支援記録にファイルしておくことでいつでも計画を確認でき ・アセスメントは毎年保護者に記入してもらい更新したものを作成している。日々の記録も作成した用紙に記入する形で全ての職員が共有できるようにしている 	
15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに基づき、具体的な支援内容を職員間で話し合って取り入れている。 	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で意見出しをしたり、保護者からの要望を聞いたりしてプログラムを決めている。 	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員を変更する等している。 ・くもんについては個々に適切な教材が量に常に確認をしている。また教材の進級、復習についてもしっかり検討を行い取り組んでいただいている。 	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・主にくもんが課題の中心ですが課題終了後や学校休業日などの時間を利用し、SSTやLST、創作活動やおやつ作りまた足し算すごろくや防災に関するボードゲームなどを組み入れ、支援を行っている ・ご利用前には、お一人お一人その日の課題確認を職員全員で行っている。各課題の担当職員も決め口頭でのお伝えやスケジュールボードに職員の名を貼る等、お子様に合わせた支援を心掛け行っている 	
19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・終了後に行えないことがあり、翌日の支援前までに記録を通すなどして、共有している。 	・長時間利用の時には話し合いの時間が限られてしまうため十分な話し合いができない時もあるが次の日の支援前に共有したり記録を残すなどして共有している
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日支援記録を記入し、気になることがあれば共有・検証し支援内容の見直しを行っている。 	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	83.3%	16.7%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月職員会議を行い、個々の計画についての振り返りや次の目標について話し合いを行っている。 	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに添って複数組み合わせた支援を行っている。 	・結果を見ると「4つの基本活動」という言葉にピンときていない職員がいるようなので、一つ一つの活動の意味を説明し、理解を深めた上で支援していく。
23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動への参加や内容を書面でわかり易くし、選択しやすくしている。 ・くもんの進め方や枚数、創作活動への参加、不参加やまた参加でもどの部分を行うか等自ら選択する機会を設け、判断し納得した上で行ってもらうようにして 	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	83.3%	0%	0%	16.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が出席している。 ・必要に応じて、児童指導員も参加するようにしている。 	
25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員と連携をとり、相談しながら行っている。また、学校の先生やデイケアの担当職員などとも必要に応じて連携を行っている。 	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	0%	0%		
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	0%	0%		

関係機関 や保護者との 連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	0%	0%	・送迎は行っていないため、必要な児童のみ学校を通じて情報共有している。 ・学校への送迎を行っていないため、保護者との連携を綿密に行うよう心掛けています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	・保護者や相談員との話し合いの中で情報共有に努めている。 ・利用前の担当者会議にて共有している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	83.3%	0%	0%	16.7%	・相談員に伝えてもらっている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	50%	0%	33.3%	16.7%	・地域の児童発達支援センターが主催の研修に積極的に参加するようにしている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	16.7%	0%	50%	33.3%	・希望しない保護者や利用者も多いため活動の機会を設けるには慎重になる必要がある。	・保護者からの要望があれば利用者に確認したうえで機会を設けていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0%	0%	16.7%	83.3%		・子ども部会については定期的に参加している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	0%	0%	・送迎時に話をしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	83.3%	0%	0%	16.7%	・個人に合わせた情報提供や、掲示板に貼ってお知らせしている。	
保護者への 説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	0%	0%	・規約の変更があった際には、必ず口頭での説明・変更点の説明文書を作成しサインをもらうようにしている。	・支援プログラムについてはホームページにて公開している。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	0%	0%	・送迎時だけでなく話し合いの場を設けている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	0%	0%	・説明し、納得いただいた上で署名・捺印をしてもらっている。 ・保護者から新たな要望があった際にはその都度変更するようにしている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	0%	0%	・本人だけでなく兄弟の相談や助言をしている。 ・必要に応じて別日に時間を設けたり、電話で話したりしている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0%	16.7%	66.7%	16.7%	・交流の機会は設けていない。	・要望があれば開催する。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	0%	0%	・今年度、苦情はないが、対応する体制を整えている ・書面にて残し、職員間で共有することで繰り返すことがないようにしている。 ・苦情があった場合には迅速な対応を行い、改善すべき点は速やかに対処したいと思います。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	0%	0%	・HPブログを毎月更新している。	・個人が特定されることがないように十分に配慮した上で発信しているが今後も気を付けていく。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	0%	0%	・見学時でも、利用者の名前を伏せるようにしている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	0%	0%	・一人一人の生活スタイルや特性を考慮した上でやっている。	・書面等で伝わりにくい内容においては直接説明した上で確認してもらうようにする。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	16.7%	0%	50%	33.3%	・町内会に入っている。	

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や嘔吐物処理の訓練は年に何回行うか目標設定を行い、行っている。 ・年1回以上各マニュアルの内容を再度確認し、変更している。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・BCPを策定し、年1回以上訓練を行っている。 ・訓練実施後には反省点や改善した方が良い部分を話し合い、記録として残している。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に確認し、職員間で共有している。 ・服薬については副作用などの詳細を調べたものを印刷し、すぐに確認できるようにしている。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	66.7%	16.7%	16.7%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・対応児がない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画を作成し、職員間で研修を行っている。おでかけで車を使用する際には、専用シートに記入し確認している。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83.3%	0%	0%	16.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時に説明するようにしている。 ・今後も定期的に見直し、内容を付け加
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず記録し、職員間で周知するようにしている。再発防止に向けた方策についても職員間で検討し実践している。 ・その場にはいない職員には、後日記録を確認してもらうようにしている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修や外部研修を通じて全ての職員に虐待防止の意識を持ってもらうようにしている。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	66.7%	0%	0%	33.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルに沿って職員間で定期的に研修を行っている。その上で今現在契約している方の中には該当者がいない。 	